

新1年生524名入学 おめでとうございます

商業システム科	I C (2クラス)	74名
電気電子システム科	I T (2クラス)	86名
自動車整備士養成科	I M (2クラス)	51名
美術デザイン科	I D (2クラス)	72名
ライフデザイン科	I L (3クラス)	101名
普通科総合選択コース	I F (4クラス)	140名

※情報科学部の生徒総数は1523名です。皆さんの目標が達成されるよう教員一同努力してまいります。

○部長・教頭・教務主任 紹介
部長 梶木 坦
教頭 中山 幹明
〃 小林 均
〃 田村 利夫
○教務主任〈学年主任〉
教務主任 植木 博夫 〈第1学年〉
〃 青木 啓治 〈 〃 〉
〃 稲葉 宗孝 〈第2学年〉
〃 増渕 仁一 〈第3学年〉

## 情報科学部長挨拶

部長 梶木 坦

新入生524名の皆さん、ご入学おめでとうございます。青春時代の高校3年間を、また、人生の基礎となる大切な3年間を、この作新学院高等学校情報科学部で歩むこととなります。皆さんに秘められた可能性は無限と言えます。私たちは、皆さんの夢がかなえられるように、一丸となってサポートさせていただきます。

情報科学部の理念である「自らの意志で生き方を決定し、自立した人間として社会に貢献できる人材を育成する」を踏まえ、学習や部活動、さらに資格取得へと大いにトライしてください。必ず、新たな自分と出会うことができると思います。

2年生3年生の皆さん、進級おめでとうございます。夢に満ち溢れた未来に向かい、目標達成のために、また、進路実現のために飽くなき努力を重ねてください。“努力は人を裏切らない”この言葉を胸に飛躍前進することを祈ります。頑張りましょう！ 情報科学部 生徒諸君！



震災の影響により TV 放送で行った入学式

## 【ビジネスサイエンス科】 主任 猪瀬 昌久

未だ解決を見ない世界同時不況、それに追い討ちをかけるかのように起きた東日本大震災と、今国中が夢や希望を失いつつあります。そんな状況下、一番必要とされているのは皆さんのような「若い力」です。大きな気概を持って、作新学院で勉学に励み、良い経験をたくさん積んでください。そして、ここで得た知識を礎に、日本再興のために力を注いでください。～ いいことが起こったから笑顔になるのではない。笑顔だからいいことが起きる～（中井俊巳さんの言葉より）我々に今一番必要で、そして誰でもできる言葉を皆さんに送ります。“笑顔”を合言葉に共に歩んで行きましょう！

ビジネスサイエンス科は、平成23年度をもって幕を閉じることとなります。今在籍している23名の3年生全員が有終の美が飾れるよう頑張りましょう。

## 【コンピュータサイエンス科】主任 中山 哲夫

コンピュータサイエンス科では『コンピュータ利用の基礎（表計算・ワープロソフトを用いた事務処理、動画・音声などのマルチメディア制作の技術）から応用（Webページの作成・プレゼンテーション・プログラムによるシステム設計）までを総合的に学ぶ』を目標とし、技術の習得や高資格の取得に挑戦します。

3年生においては各種パソコン講習会の補助員を務める中で、「大人の方に教える」という貴重な体験を通し、社会人としての「言葉遣い」「マナー」など身につけてもらいたいと思っています。各自が目標を持ち多くの資格取得にチャレンジすることを期待しています。

## 【電気システム科】 科長 亀井 隆

電気電子システム科の皆さんご入学おめでとうございます。皆さんは普段の生活の中で「電気」についてどう感じていますか？先の東日本大震災により本県も停電に見舞われました。また、その後の計画停電で不自由な生活を強いられたことと思います。今日では電気への依存度は非常に高く、ライフラインのひとつとして欠かすことができません。この大切な電気を作り(発電)、送り(送電)、配る(配電)仕事をしている沢山の国家資格を持った技術者が影で支えています。皆さんも将来、このような技術者をめざし社会貢献をしてみませんか。スタートは皆同じです。3年間、我々と一緒に勉強して多くの資格取得に挑戦しましょう！

## 【電子システム科】 科長 植木 眞生

基礎学力の向上や目的意識を持たせる授業展開をするために実施している学校設定科目の「ロボット製作」をさらに充実し、製作過程の楽しさや充実感を得ることで、「自ら学び自ら考える力を育成」することができると考えています。学習の動機付けとしても「ものづくり」を効果的に活用し、道具の使い方や完成の喜びを体験してもらいたいと考えています。そして、新技術を導入し時代のニーズに対応できる能力や技術を育成するために、二足歩行ロボットを専門実習に導入しています。

## 【自動車整備士養成科】 科長 塚原 和一郎

学科名の示す通り、自動車整備士を養成するカリキュラムを組んでいます。基礎・基本からじっくりと学んで着実に実力を付け、それぞれの夢を実現しましょう。全力で応援します。新入生を迎えて新学期がスタートしました。3年生は進路選択、整備士試験受験と勝負の年、2年生は自動車整備実習中心の授業になります。具体的な目標を立てて、それぞれの学年でしっかり勉強しましょう。毎日の授業、学習の積み重ねが大切です。自動車レース観戦（フォーミュラ、インディ、スーパ GT）等の行事にも積極的に参加して、盛り上がりましょう。

## 【美術デザイン科】 科長 中島 実

美術デザイン科の新入生の皆さんご入学おめでとうございます。ここは、同じ夢を持ったたくさんの仲間が集まっています。勇気と決意を持って踏み出した「はじめての一步」創造する喜びを得るのは、そう簡単ではありませんが、毎日の制作の積み重ねは、知らず知らずの間にあなたたちの未来を一步一步近づけます。今は、活躍する芸術家・デザイナー・クリエイターを目標に、将来はあなたたちの順番です。この美術デザイン科で、たくさんの「はじめて」を体験してください。

## 【ライフデザイン科】 科長 疋田 敦子

新入生を迎え、ライフデザイン科生332名、元気に新学期のスタートを切りました。各学年での学習をとおして、専門の知識と技術を身に付け、各種検定試験の高資格取得を目指して頑張りましょう。今年度も外部講師による特別講習や幼稚園実習・老人ホーム慰問などさまざまな体験学習を取り入れ、多くの行事を予定しています。生活の基本である衣・食・住を幅広い領域で学び、ライフデザイン科でぜひ「自分探しの旅」の「答え」を発見して下さい。

## 【普通科総合選択コース】 科長 中原 康喜

新入生140名の皆さん、ようこそ普通科総合選択コースへ！！“自分探しの3年間”を合言葉に、まだ見ぬ自己との出会いに胸ときめかせながら、無限の可能性に向かって前進していきましょう。

皆さんのなかには、皆さん自身がまだ知らないパワーがたくさんあります。授業には集中力をもって参加し、部活動では、必死な自分の姿に大きな自己の存在を確認することができるでしょう。今日一日、この瞬間を、お互い精一杯生きていきましょう。

## ■東日本大震災レポート



大船渡市の被災の様子

未曾有の大震災に遭われた皆様に衷心よりお悔やみ、お見舞い申し上げます。

東日本大震災「オール作新救援活動」に慈善の心をお寄せいただきありがとうございました。第一弾として、情報科学部からは義援金約28万余円（全体≒150万余円）、支援物資多数（全体≒空き教室満場）という真心をお預かりし、4月27日（水）に下野新聞社に委託させていただきました。

情報科学部の先生の中に、岩手県大船渡市の実家が被災に遭われ当初より救援活動に当たっている方がおります。写真はご本人より提供いただいたものです。これからも休日を利用し救済とボランティア活動を続けると申しています。次回、このコーナーで現地レポートを報告させていただきます。

東日本大震災「オール作新救援活動」は継続して参りますので、引き続き真心をお寄せいただけますようお願い申し上げます。

## □編集係から

今年度は、田村利夫と美術デザイン科の藤原朋子教諭で情報科学部の話題をお届けします。ご家庭におきまして、お子様との会話が増えることを願いながら編集したいと思います。